

# 兵庫工事事務所開所式 特別誌 (2009.2.1)



NEXCO 西日本  
石田会長

川西市  
大塩市長



NEXCO 関西支社  
牧浦支社長

NEXCO 西日本  
石田会長

川西市  
大塩市長

NEXCO 兵庫 (工)  
小笹所長

## NEXCO 西日本 会長 石田 孝 挨拶 NEXCO と関係機関が協力し平成 28 年度完成を目指します！



現在の兵庫県下の高速道路は、東西物流の大動脈として活躍しておりますが、この道路は建設後、名神高速道路が約 40 年、中国自動車道は約 30 年経過し老朽化が進んでおります。また、中国自動車道の宝塚付近は渋滞のメッカで、これを早急に解消しなければなりません。渋滞により、緊急医療の妨げや物流・旅行の定時性の確保が難しい状況となっております。これを解消すべく代替道路が必要で、新名神高速道路を早期に完成させる必要があります。

昨年の 2 月に新名神高速道路の東側の区間 大津～亀山間の約 50km が開通しました。1 日に約 3 万台の交通量があり、名神高速道路の草津以東の渋滞の緩和等、交通環境の改善が図られました。しかし、大津より西側の名神高速道路は、新名神高速道路開通後、渋滞発生回数が開通前より増加するといった課題も見えてまいりました。

現在の兵庫県域の新名神高速道路の進捗状況は、6 車線設計協議がほぼ完了。幅杭も約 8 割実施という状況です。しかし、用地の取得率が約 16%と低い状況です。これを 35%にする為に、兵庫工事事務所は「チーム 35」を立ち上げました。今年度用地取得率が 35%になれば、来年度用地取得率 80%を目指します。これを NEXCO と皆様で協力して実施することができれば、現在の開通予定の平成 30 年度を平成 28 年度に造ることが可能になるであろうと思います。早期に完成することが近畿圏の活性化につながります。皆様のご協力、ご鞭撻をよろしくお願い致します。

## 兵庫県 県土整備部長 井上 俊廣 氏 挨拶

### 新名神高速道路の早期開通は 実現しなければならない重要課題



兵庫県は元気で安全・安心の兵庫づくりに取組んでいます。その重要課題の一つとして、新名神高速道路の早期開通があります。高速道路ネットワーク機能の向上を図り、リダンダンシーの早期確保の観点からも、新名神高速道路の早期開通が必要です。新名神高速道路のアクセス道路である川西インター線は兵庫県が事業を実施しており、新名神高速道路事業と事業進捗を合わせるよう進めてまいります。

新名神高速道路の有効活用を図るため、宝塚に SA とスマート IC の設置が必要と考えています。地域も熱望していますので、ぜひ実現していただけるようお願い致します。

## 川西市 市長 大塩 民生 氏 挨拶

### 新名神高速道路は日本社会経済の発展に 大きく貢献するもの



兵庫工事事務所が川西市に移転されることを心よりお喜び申し上げます。

名神高速道路は開通後 45 年余り経過しております。高速道路は日本の高度経済成長と、国民の豊かな暮らしを支えてきました。新名神高速道路もこれからの日本の社会経済の発展に大きく貢献していくものと期待しております。

現在、地元との設計協議を進めているところでございますが、今後とも更なる事業推進に努められ、早期の供用開始を期待しているところです。

## 宝塚市 市長 阪上 善秀 氏 挨拶

### 1 日も早い開通を目指して 新名神高速道路事業に全面協力します



中国自動車道の宝塚付近は年間約 500 回の渋滞が発生し、その渋滞が国道 176 号線に及び住宅環境問題にも発展しています。また、阪神淡路大震災の際、阪神高速、中国自動車道が寸断されました。もう一つの代替道路が必要だと感じているのは、私だけでなく皆様も感じていると思います。

県土整備部長も仰られたように、宝塚の発展を考えますと SA と IC の設置をぜひお願いします。

石田会長は先ほど新名神高速道路の開通を 2 年前倒しと仰りましたが、3 年の前倒しを目指していただきたいと思っております。その為には我々も全面協力いたします。

## 猪名川町 町長 真田 保男 氏 挨拶

### 1 日も早い完成を願いますが、住民の方々に十分理解いただける説明をお願いします



猪名川町は、新名神高速道路事業によって町の新しい発展を期待しております。また国は、新名神高速道路によって、均等ある地域の発展、災害に強い国土づくりが出来ることに期待を寄せていると思っております。

猪名川町は素晴らしい自然環境を守り続けている地域でありまして、工事の際にはそのことにも留意していただきまして、進めていただければと思います。

1 日も早い完成を願っておりますが、住民の方々が十分理解いただける説明をお願いします。猪名川町も事業推進に十分に努力してまいります。



神戸市 建設局長 佐俣 千載 氏 挨拶

## 兵庫の名の下、4市町が一つになり

### 事業を進めていく

神戸工事事務所が川西市へ移転することは、神戸市にとって残念な気持ちです。しかし、移転することにより、神戸工事事務所から兵庫工事事務所へ名を変えたことによって、兵庫の名の下4市町が一つになって事業を進めていくというイメージになりました。

新名神高速道路は、約50年前、当時の原口忠次郎市長も唱えた道路であり、神戸港・神戸空港のヒンターランド拡大の為に欠かせない重要な道路であります。

神戸市としても、今後も新名神高速道路事業に協力を惜しむことなく最大限に努力してまいります。



兵庫県土地開発公社 理事長 櫛笥 享夫 氏 挨拶

## これまで培ってきた英知をもって

### 大事業の推進に当たります

兵庫県土地開発公社も事業推進の観点から平成19年4月より川西市へ移転し、川西市、猪名川町、宝塚市の14.3kmの用地取得に当たっています。兵庫工事事務所が川西市への移転を機に、これまで以上に連携を密に、また、これまで培ってきた英知をもって事業を推進してまいります。

用地取得におきましては、川西市、猪名川町、宝塚市の関係機関の方々が協力して頂き一緒に進めていただいていることに対しお礼申し上げます。今後も、より一層のご協力ご指導をいただきまして、一日も早い完成を目指して努力してまいります。



神戸市土地開発公社 理事長 鶴来 紘一 氏 挨拶

## 新名神高速道路は、県民、関係自治体等

### の期待が非常に大きい道路

皆さんが新名神高速道路の完成目標を少しでも前倒しすると仰っていましたが、それほど沿線の関係自治体、県民・市民の期待が大きい道路ではないかと思えます。そういうことでも、兵庫工事事務所の責任といえますか、期待が大きくなっていくのだと思います。

昔から、公共事業全般は用地が解決すれば、その事業は大体9割解決したとよく言われております。そういう意味からも私どもは、平成18年度から用地買収をNEXCOから受託して神戸市域の用地事務を職員一丸頑張っております。1日も早い用地買収の完了を全力で行ってまいります。



兵庫工事事務所 所長 小笹 浩司 新名神高速道路概要説明

## 早期開通に向け着実かつ精力的に事業を

### 推進してまいります

今回の事務所移転が、単なる移転に留まることなく、新名神高速道路建設事業推進に一層の拍車をかけるため、新名神高速道路の意義を広く社会にアピールしながら、早期開通に向け着実かつ精力的に事業を推進してまいります。



新名神高速道路の整備効果は、1点目として交通の分散による渋滞緩和です。特に中国自動車道 宝塚付近の渋滞解消が期待されます。2点目は、旅行時間の短縮があります。新名神高速道路が全線完成しますと、神戸JCT～豊田JCT間が約30分短縮されます。3点目は、リダンダンシーの確保です。地震や災害、交通事故が発生した際に名神高速道路・中国自動車道と相互に代替ルートを補完し、定時性・安定性を向上させます。環境面では、中国自動車道等の渋滞解消によって年間10万トンのCO2排出が削減されます。

新名神高速道路の開通予定は、平成30年度と位置付けられておりますが、皆様の協力を頂き、会社の努力目標として平成28年度の開通を目指します。

現在の進捗状況は、用地幅杭等確定の為の6車線設計協議がほぼ完了しております。現在は、開通時の環境対策を中心に暫定4車線設計協議に着手している段階です。既に、宝塚市においては4車線設計協議も完了しました。今後は、実施中の設計協議を早期に完了させるとともに、協議未着手の地区へ早急に展開するべく関係機関の皆様と一層の連携を図ってまいります。

工事につきましては現在、県道改良を基本に工事用進入路の整備を図っている段階で、2件の工事用進入路工事を発注しております。また昨年末には初の本線工事を発注しました。

事務所一丸となって、新名神高速道路の早期完成を目指しつつ、この道路が安全・安心で快適な道路となるようがんばってまいります。

関西支社 支社長 牧浦 信一 閉会の言葉

## 新名神高速道路（高槻～神戸間）の

### 事業促進は最重要課題

新名神高速道路沿線関係機関からご要望いただいている時期に開通するためには、本日午後開かれます新名神事業連絡調整会議において今後の進め方、課題を理解していただき、今まで以上のご支援、ご協力をお願いし所期の目的を達成したいと考えております。

高速道路ネットワークは川と同じように何処かに閉塞区間が存在しますと、本来持っている機能を十分に果たすことが出来なくなります。新名神高速道路全体の推進を考えましても、高槻～神戸間の事業促進は弊社の最重要課題と考えております。早期開通に向け全力で努力してまいります。



## 開所式写真集

